

建築CPD情報提供制度の認定を受けた講演会です

# 記念講演会

## BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)

建築設計、施工プロセスに与えるインパクトとその導入手法

### 日時

平成24年11月14日〔水〕  
14:00 ~ 16:30

### 会場

沖縄県立博物館・美術館 講堂  
那覇市おもろまち3-1-1

#### 講演 1

最新のBIM技術とBIM導入手法  
計画・基本フェーズから実施・施  
工フェーズでの導入をにらんで

(株) デジタルビジョン

代表取締役 吉田 敬一郎

うるま市にBIM導入支援のための、  
沖縄BIMセンターを開設

#### 講演 2

BIM導入の効果  
BIMの‘I’の活用手法

内閣府沖縄総合事務局開発建設部

営繕課長 大槻 泰士

アメリカ連邦調達庁(GSA)でBIMの  
活用手法を研究

【主催】「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会

構成員 〔一社〕公共建築協会 〔社〕沖縄県建築士会 〔社〕沖縄県建築士事務所協会  
〔社〕日本建築家協会沖縄支部 〔社〕沖縄県設備設計事務所協会

【後援】内閣府沖縄総合事務局 沖縄県 那覇市

【問い合わせ先】公共建築協会沖縄地区事務局 TEL 098-879-2097

## 【開催趣旨】

近年の情報ツールの進展は、目覚ましいものがあります。

2次元CADはもうすでに広く普及しているところですが、近年、PCの処理能力の向上とともに、3次元で設計、施工を行うBIMが本格的に広まりつつあります。

3次元のモデルを作成することで、設計内容を発注者にビジュアルに伝えることができたり、図面間の不整合が解消されることはもちろんのこと、さらに室等の名称や仕上げ、材料、部位の仕様、性能、コスト情報などの建物の属性情報をモデルに追加することで、設計から施工、維持管理に至るまでの建築ライフサイクルのあらゆる工程で、建築生産や維持管理を効率化することが可能になります。

この講演会では、最新のBIMの導入の効果と最新の技術、導入手法を紹介します。発注者・建築設計技術者・現場施工技術者・維持管理技術者の皆様の今後の業務の一助となるよう開催するものです。

## 講演会参加申込書

以下の記入欄に必要事項をご記入の上、11月9日〔金〕までに FAX 又はメールでお申し込み下さい。ただし、定員（約200名）に達し次第、受付を終了します。

送付先 (一社) 公共建築協会 沖縄地区事務局

FAX (098) 878-0032

E-mail: nakasone-s@shimatate.or.jp

組織・会社名： \_\_\_\_\_

申込担当者： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_

FAX： \_\_\_\_\_

参加者氏名

ふりがな  
氏名： \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏名： \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏名： \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏名： \_\_\_\_\_

本講演会は、建築CPD情報提供制度の認定を受けた講演会です。

参加登録を受けようとする建築士又は建築設備士で、建築CPD情報提供制度の「参加者ID」をお持ちでない方は、当日、建築士番号又は建築設備士番号が必要になります。

※ 建築士又は建築設備士でない方ももちろんのこと参加可能です。